

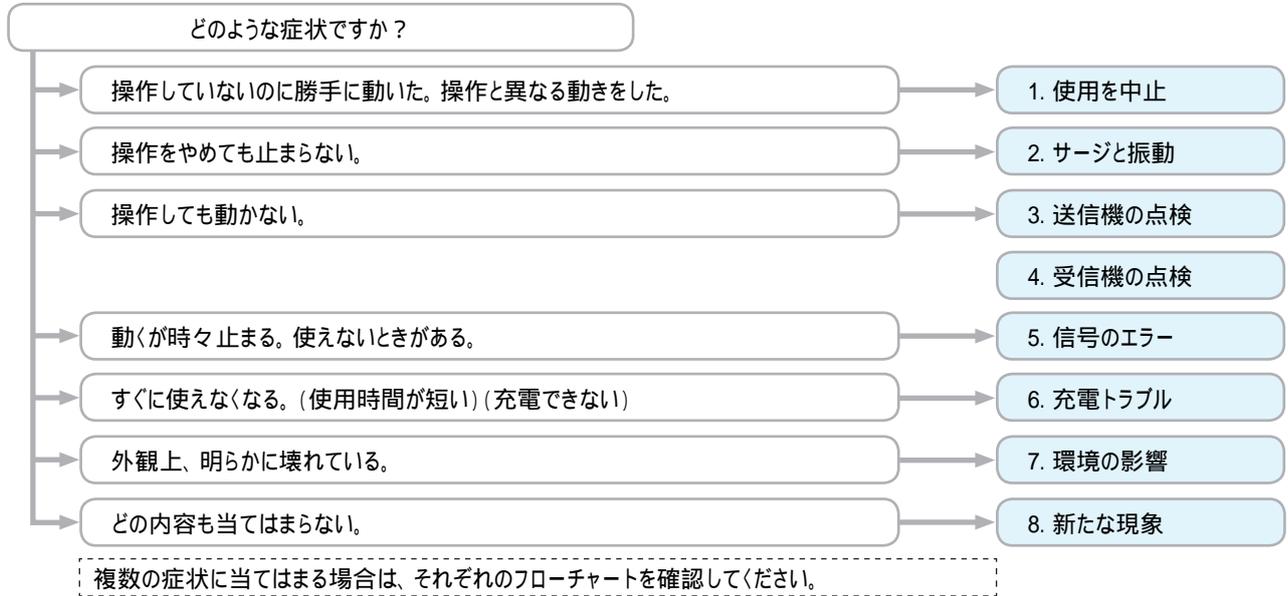
# 故障と対策

故障かな？と思ったら、お問い合わせいただく前に、以下の対策フローチャートに沿って各項目をお確かめください。故障の状態を詳しく記録し連絡いただくと、後々の修理に大変役立ちます。また、クレーン本体の点検も忘れずに実施してください。

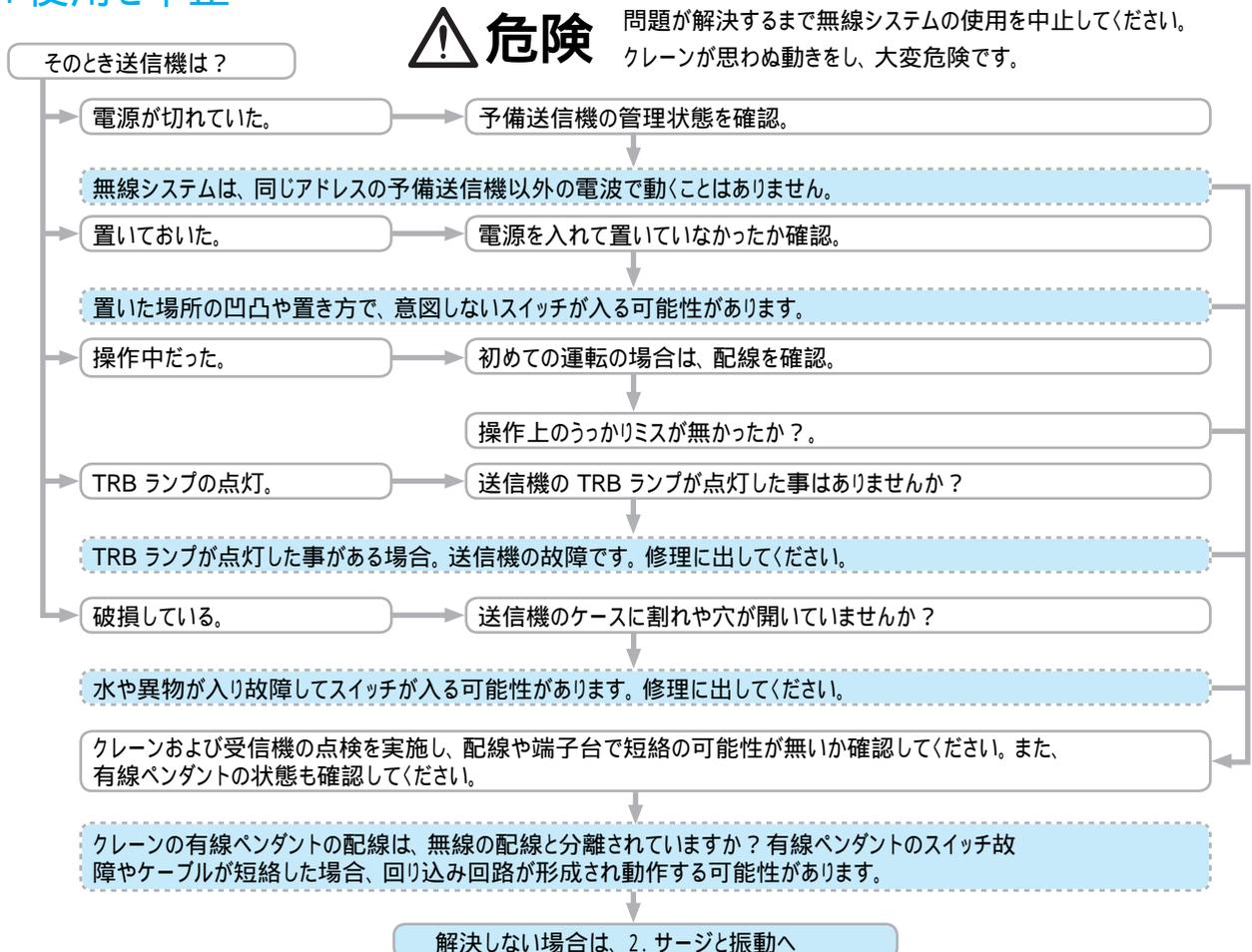
お問い合わせに際し、故障の状態と製造番号を連絡してください。修理対応がスムーズになります。

## 対策フローチャート

(想定外の故障や情報が不正確な場合、対策につながらない場合があります。)



## 1. 使用を中止

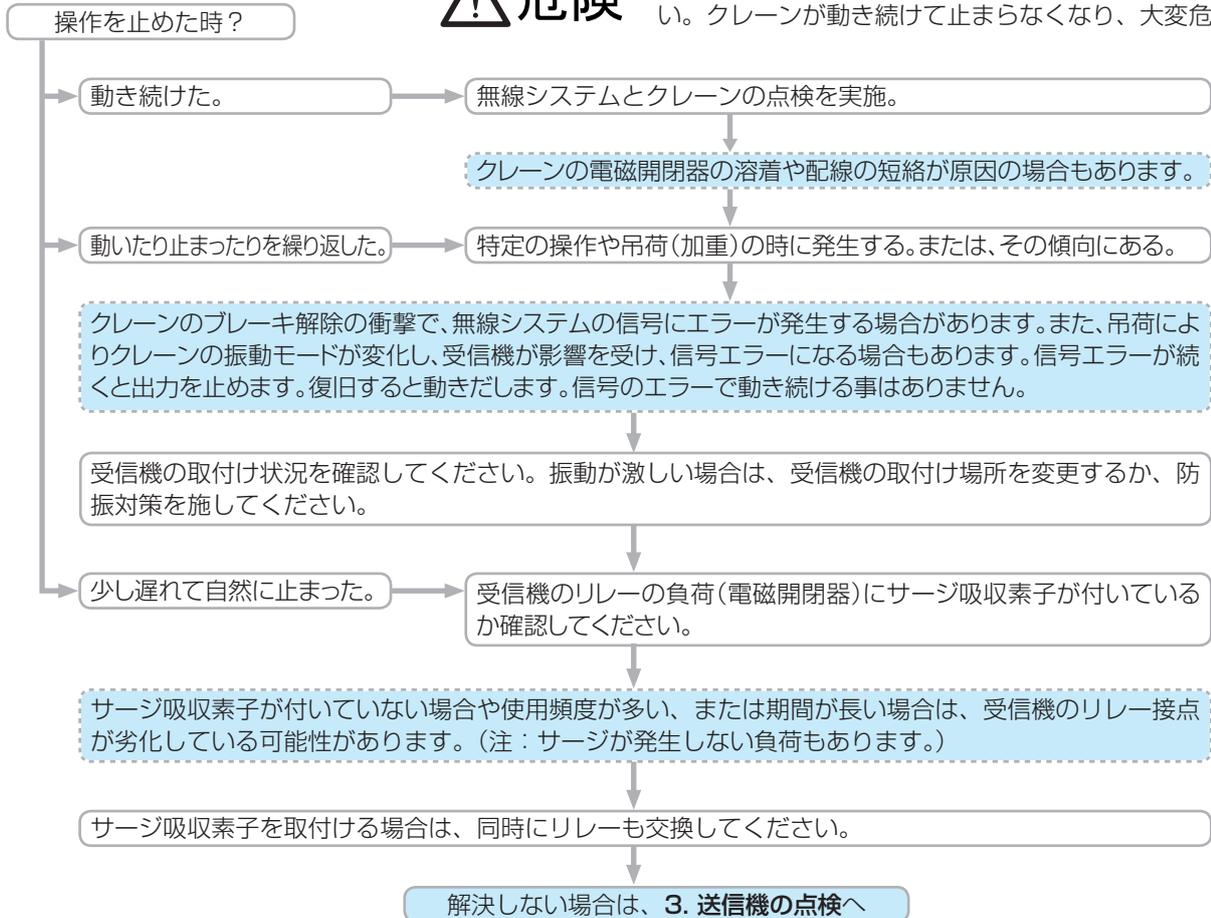


## 2. サージと振動

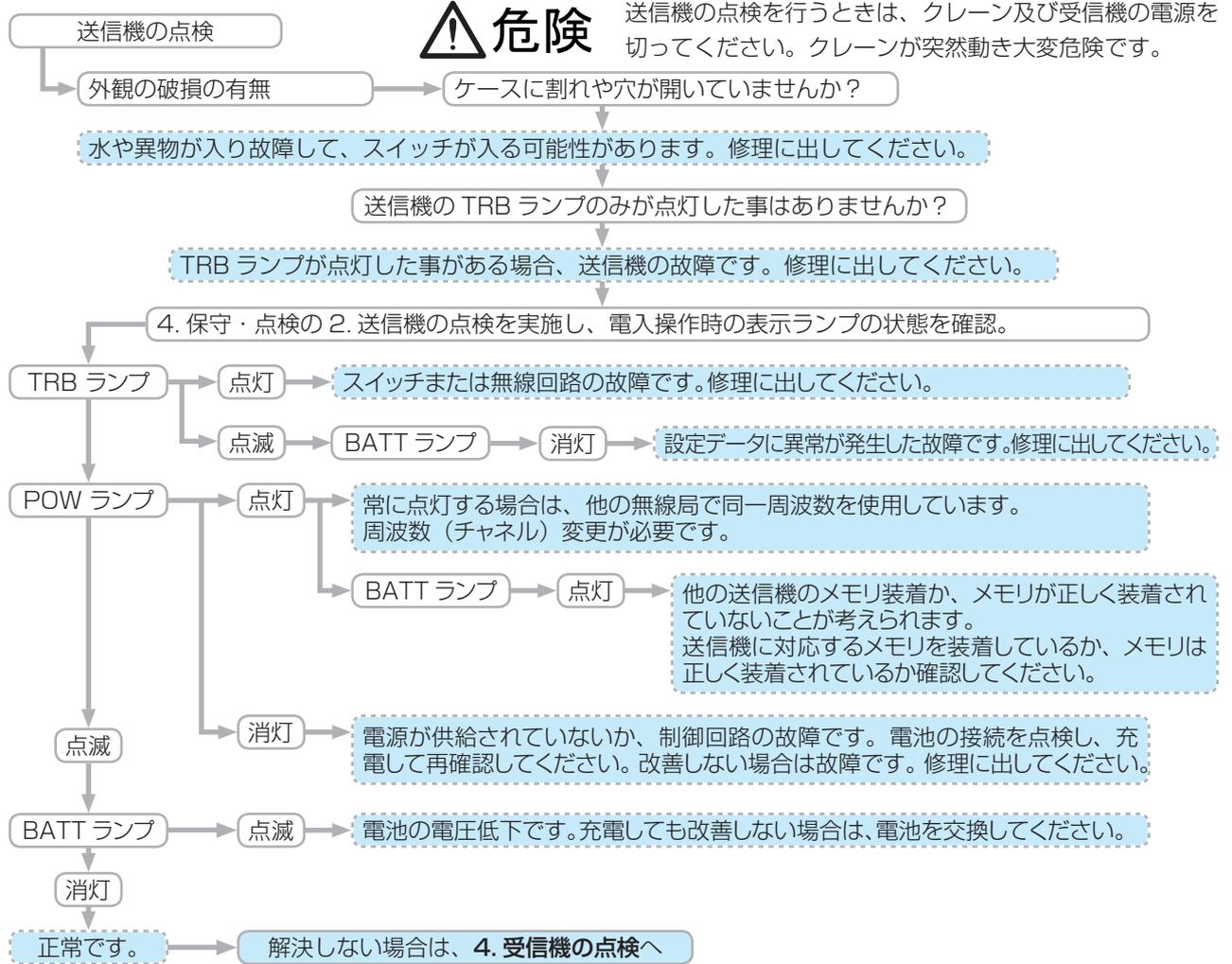


**危険**

問題が解決するまで無線システムの使用を中止してください。クレーンが動き続けて止まらなくなり、大変危険です。



### 3. 送信機の点検

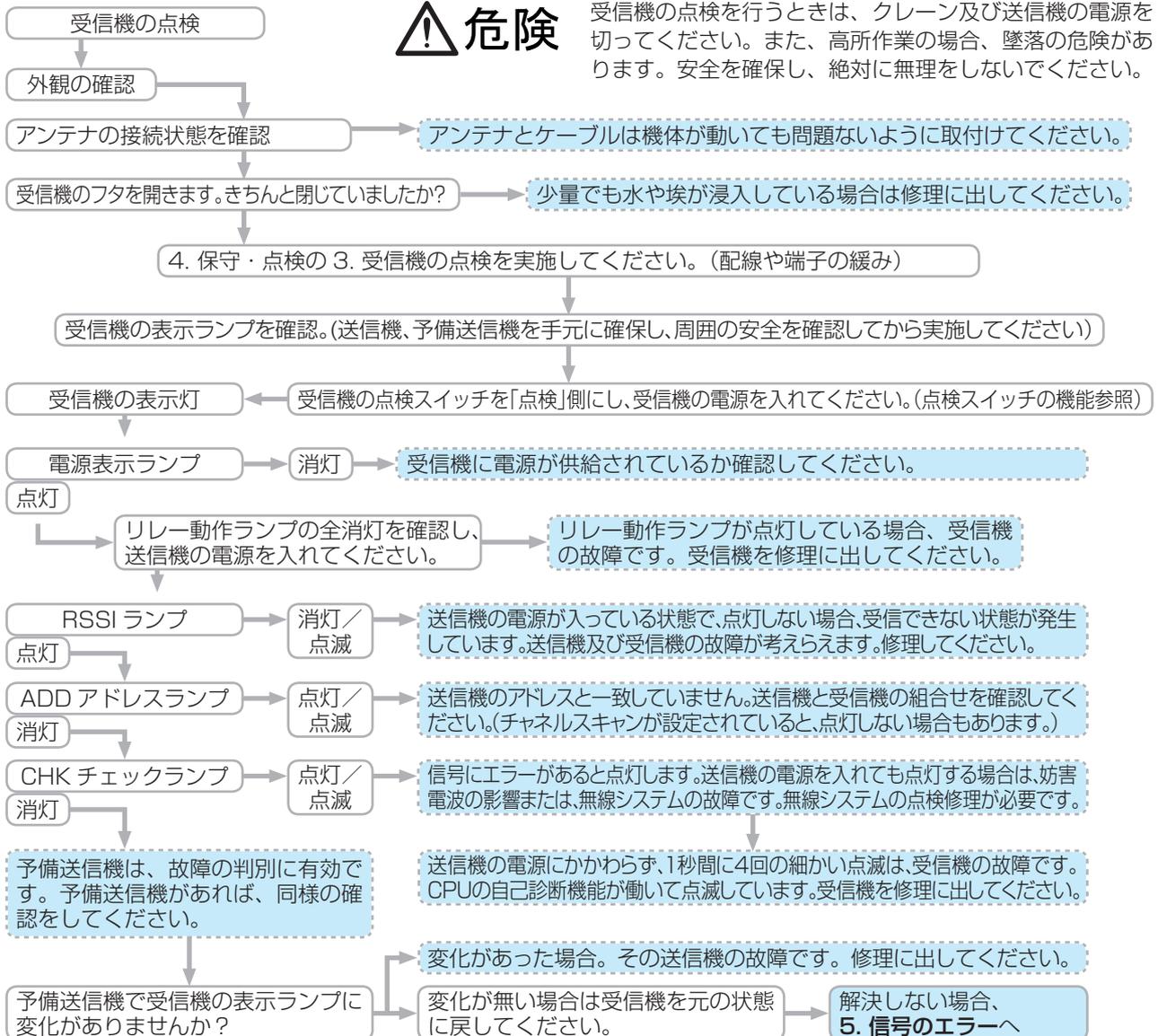


## 4. 受信機の点検

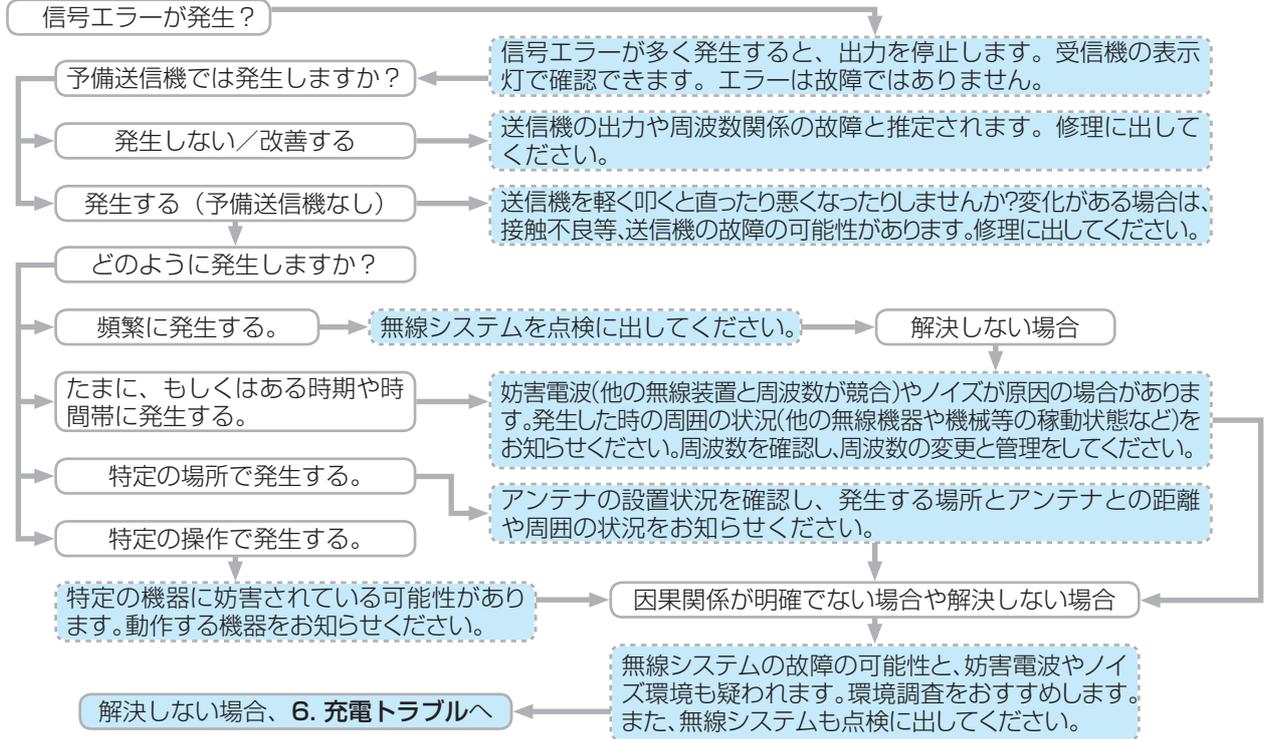


**危険**

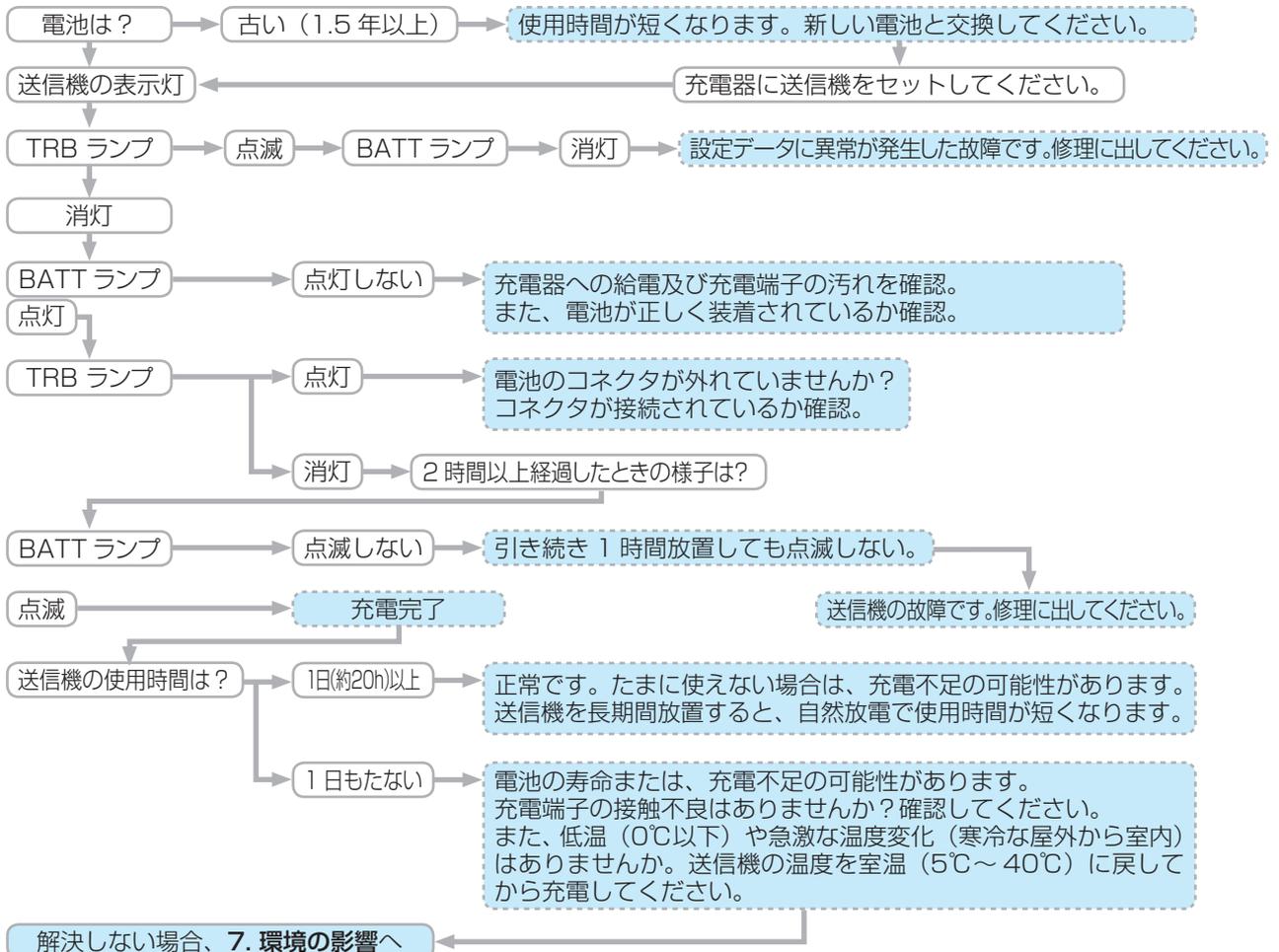
受信機の点検を行うときは、クレーン及び送信機の電源を切ってください。また、高所作業の場合、墜落の危険があります。安全を確保し、絶対に無理をしないでください。



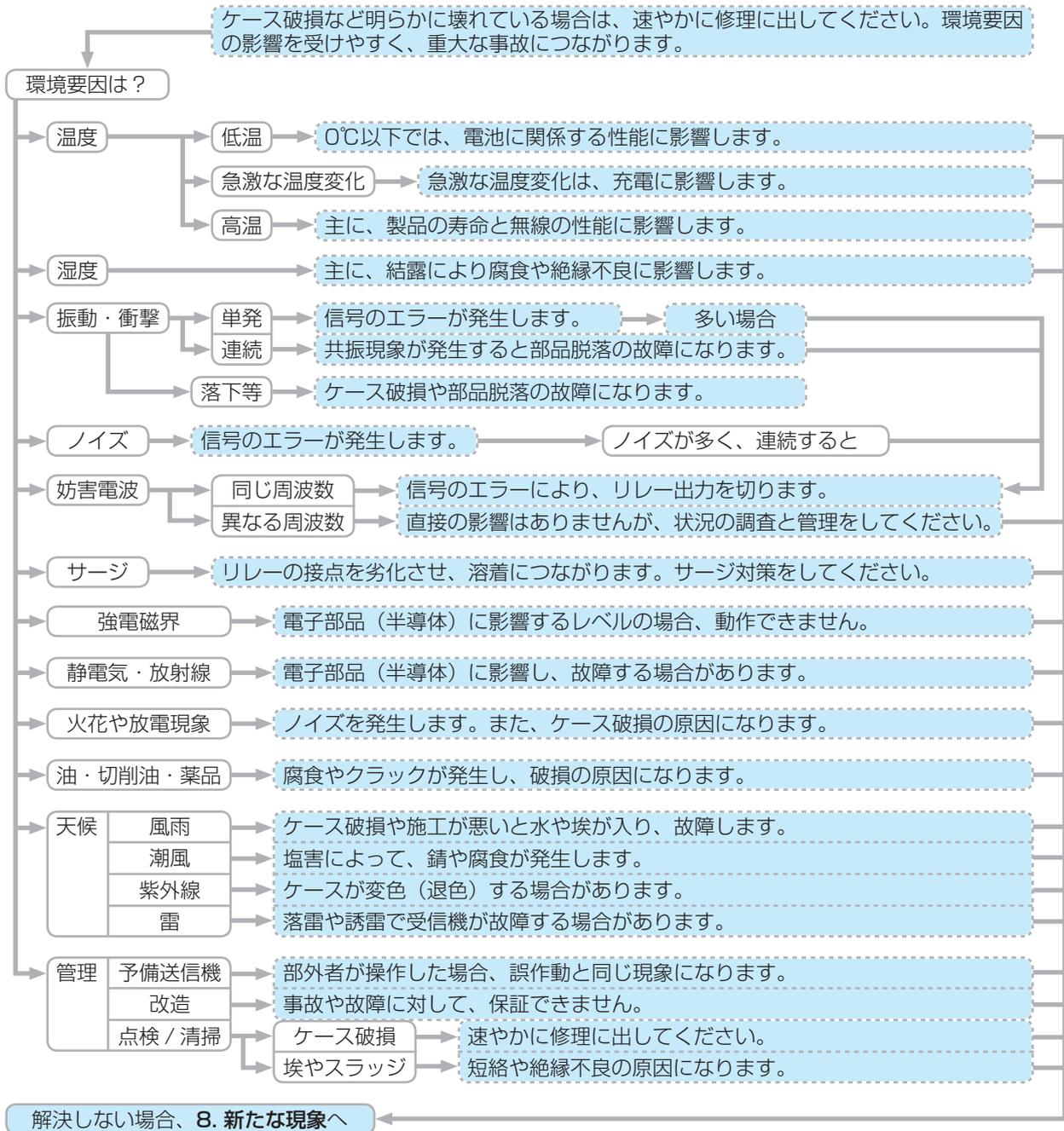
## 5. 信号のエラー



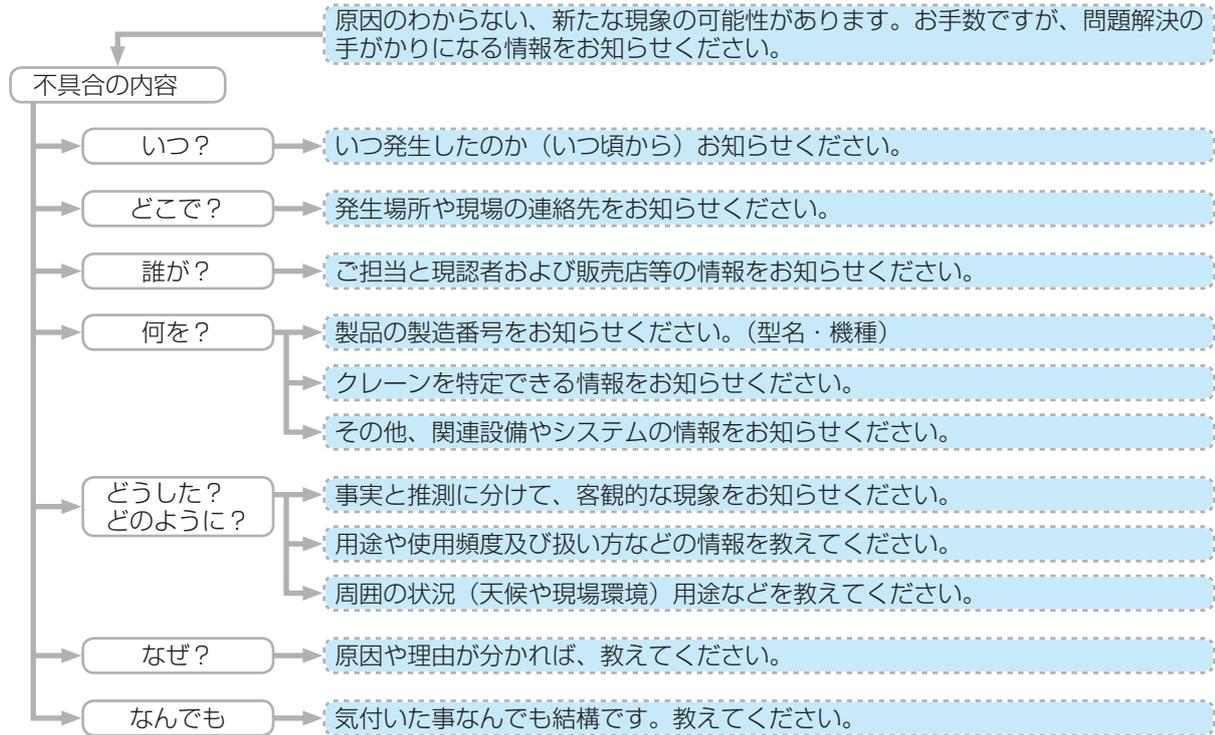
## 6. 充電トラブル



## 7. 環境の影響



## 8. 新たな現象



### 対策フローチャートについて

対策フローチャートは、修理の手助けになる情報です。可能な範囲で実施してください。また、フローチャートの結果と実際の故障原因が一致しない場合もありますので、予めご了承ください。